

グランドデザイン・大阪

グランドデザイン・大阪都市圏

令和2年3月

取組報告

本冊子は、『グランドデザイン・大阪』における6つの象徴的エリア、
『グランドデザイン・大阪都市圏』に基づく、広域連携によるまちづくり、
インフラの活用・整備について、現在までの取組状況をまとめたものです。

『グランドデザイン・大阪』（H24.6策定）

府域全域の方向性を示す「将来ビジョン・大阪」にもとづき、2050年を目標に、変化し、躍動する大阪の今後の方向性を、広く世界に発信するとともに、大都市・大阪の都市空間の姿を分かりやすく示すもの。

『グランドデザイン・大阪都市圏』（H28.12策定）

関西全体を視野に、概ね関西大環状道路の範囲内を大阪都市圏として、2050年を目標に「広域連携型都市構造」への転換を行い、民間主導により、人・モノ・情報・投資を呼び込める、府域全体の都市空間創造に向けた大きな方向性を示すもの。

【目次】

	ページ
■ グランドデザイン・大阪	2
～6つの象徴的なエリアの取組状況～	
1.新大阪・大阪エリア	3
2.なんば・天王寺・あべのエリア	5
3.大阪城・周辺エリア	7
4.夢洲・咲洲エリア	9
5.御堂筋・周辺エリア	11
6.中之島・周辺エリア	13
■ グランドデザイン・大阪都市圏	16
～広域連携によるまちづくりの取組状況～	
1.能勢街道沿道の様々な地域資源を活かしたまちづくりの推進	17
2.淀川沿川の地域魅力を活かしたまちづくりの推進	19
3.生駒山系の豊かなみどりを活かしたまちづくりの推進	21
4.竹内街道沿道の優れた歴史・文化的資産を活かしたまちづくりの推進	23
5.広域サイクルルートを活用したまちづくりの推進	25
■ トピックス：大阪広域ベイエリアのまちづくりの推進	28
■ 魅力あふれる都市空間創造を支える基盤の進捗状況	29
1.インフラの活用・整備	30
2.仕組みづくり	34

グランドデザイン・大阪

～6つの象徴的なエリアの取組状況～

1. 新大阪・大阪エリア

大都市間をつなぐ大阪都心の玄関口

陸の玄関口

6. 中之島・周辺エリア

水都大阪のシンボル・歴史の豊かさ・
コンベンション機能

海の玄関口

4. 夢洲・咲洲エリア

海の玄関口として、新エネルギー産業、国際観光エンターテインメントの誘致

3. 大阪城・周辺エリア

大阪都心部最大のみどり・
上町台地の地形

5. 御堂筋・周辺エリア

御堂筋の空間再編など、
大阪都心の顔としての魅力・集客力

2. なんば・天王寺・あべの エリア

世界（関空）と直結、
大阪らしい食の文化とにぎわい

空の玄関口

これまでの取組み

うめきた2期みどりとイノベーションの融合拠点

- ▶ うめきた2期みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会の活動の推進 (H29.6~)
- ▶ うめきた2期開発事業者の決定 (H30.7)
- ▶ イノベーションストリームKANSAI (H30.2、H30.12、R1.12) の開催
- ▶ 「みどり」のフィールドを活かした実証研究プロジェクトの実施 (R1.11)

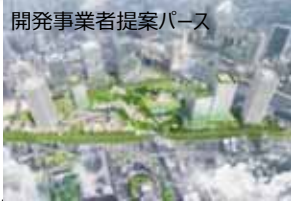


図-1 うめきた2期地区全景

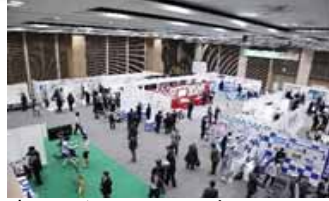


写真-1 イノベーションストリームKANSAI開催状況 (R1.12)



図-2 実証研究プロジェクトのイメージ (R1.11)

うめきたと周辺のみどり化

- ▶ 地区運営組織による賑わい創出
 - ・グランフロント大阪TMOによるにぎわい創出等活動 (大阪版BID制度等活用) (H27.4~)
- ▶ 駅南側から御堂筋へのみどりの形成
 - ・阪神梅田本店建て替え第I期棟オープン (H30.6)
- ▶ うめきた2期みどりの空間「UMEKITA BASE」オープン (R1.10)



写真-2 にぎわい創出活動 (グランフロント大阪TMO)



写真-3 阪神梅田本店第I期棟



写真-4 UMEKITA BASE

淀川の活用

- ▶ 淀川の賑わい創出と魅力向上に向けた、淀川アーバンキャンプの実施 (H27~)
- ▶ 淀川舟運活性化に向けた、試験乗船会の開催 (H28~)



写真-5 淀川アーバンキャンプ2019開催 (R1.10)



写真-6 淀川 (十三~バイエリア) 試験乗船 (H29.12)

新大阪駅周辺地域まちづくりの検討

- ▶ 都市再生緊急整備地域の候補となる地域 (候補地域) として内閣府より公表 (H30.8)
- ▶ 新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備地域検討協議会会議の開催 (H31.1、R1.9、R2.1)
- ▶ 新大阪駅周辺地域まちづくり方針の骨格のとりまとめ (R2.3)



図-3 概ねの検討対象地域

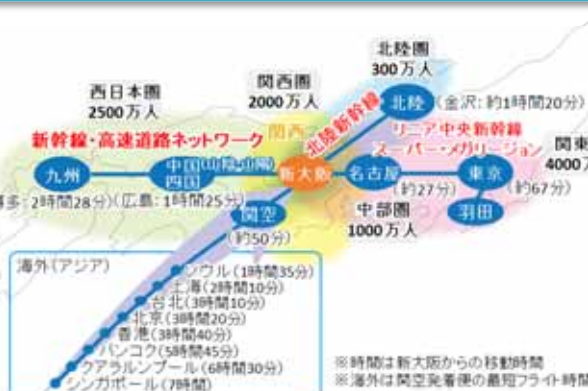


図-4 広域のハブ拠点としての新大阪

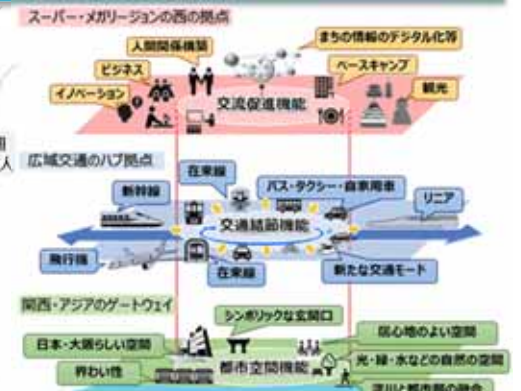


図-5 担うべき役割と導入すべき都市機能

2. なんば・天王寺・あべのエリア



ポテンシャル

- 地形が感じられる坂道、みどり、寺町等大阪らしい風景
- 都心のだ真ん中にある動物園
- 新世界のにぎわい、木津市場等食関連施設
- 電気街、ポップカルチャー関連店舗の集積
- 食・アミューズメント・ショッピング等が集積した、多様なにぎわいのミナミ など

世界（関空）と直結、大阪らしい食の文化とにぎわいを活かす

今後の取組み

<短期>

- ▶ 日本一の近鉄ビル・あべのハルカス
 - ・周辺施設と一体となったにぎわいの創出
- ▶ 世界一の都市型動物園をめざす
天王寺動物園
 - ・生態的展示、緑陰都市を先導する魅力ある動植物公園



<短・中期>

- ▶ 難波駅前のみどり化
 - ・南海会館の建替えと併せた難波駅前のみどり化
- ▶ なんば～あべの一体化
 - ・緑陰の道を通るLRTでまちをつなぐ
 - ・動植物公園を核として、エリア全体の魅力を高めるエリアマネジメント



これまでの取組み

なんば駅前のみどり化

- ▶ なんば駅周辺道路空間の再編に係る基本計画を策定（H29.3）
- ▶ 商業施設やオフィスなどからなる複合高層ビル「なんばスカイオ」オープン（H30.10）
- ▶ 都心型アウトドア・パーク・オアシス「JUNGLE Namba」オープン（H30.10）



写真-1 なんば駅周辺道路空間の再編に向けた社会実験（H28.11）



写真-2 なんばスカイオ（H30.10）



写真-3 JUNGLE Namba（H30.10）

公園・動物園の魅力向上

- ▶ 天王寺公園エントランスエリアのリニューアルオープン【てんしば】（H27.10）
- ▶ 天王寺動物園101計画の策定（H28.10）
- ▶ てんしばゲートエリア【てんしば i:na（イーナ）】オープン（R1.11）



写真-4 あべのハルカス（H26.3）
てんしば（H27.10）



写真-5 「てんしば:i:na（イーナ）」（R1.11）

なんば～あべの一体化

- ▶ 阪堺電気軌道上町線の軌道敷移設工事の完了（H30.3）
・軌道敷の芝生化（H30.3）
- ▶ 日本橋にトラムを通してにぎわいを進める会発足（H26.10）



写真-6 阪堺電気軌道上町線の軌道敷の芝生化（H30.3）



図-1 日本橋にトラムを通してにぎわいを進める会発足

3. 大阪城・周辺エリア



- ### ポテンシャル
- 大阪城の歴史文化
 - 大阪城公園のみどり豊かな環境
 - 中之島・大川・大阪城の濠等の水辺空間
 - 大規模ホール、音楽ホール、美術館、博物館、庭園、通り抜け等の文化施設
 - 国、府、警察、病院等 中枢機能の官公庁の集積
 - 広大な旧砲兵工廠跡地 など

大阪都心部最大のみどり・上町台地の地形を活かす

今後の取組み



<短期>
 > 大阪城公園と周辺のにぎわい創出
 ・ 周辺の回遊性の向上



<短・中期>
 > 世界的観光拠点としての魅力向上
 ・ 梅・桜街道と水の回廊のネットワークづくり



> 森之宮周辺の活性化
 ・ 成人病センター跡地活用の構想づくり具体化
 ・ 大阪城公園との一体化



これまでの取組み

大阪城公園のにぎわい創出

- ▶ 大阪城天守閣の年間入館者数（H26年度：約183万人 ⇒ H30年度：約255万人）
- ▶ 大阪城公園PMOによるにぎわい施設のオープン
 - ・JO-TERRACE OSAKA（H29.6）
 - ・MIRAIZA OSAKA-JO（H29.10）
 - ・森ノ宮噴水エリアにおける子どもの屋内外の遊び場やカフェ等（H30.4～5）
 - ・劇場型文化集客施設「COOL JAPAN PARK OSAKA」（H31.2）



写真-1 JO-TERRACE OSAKA (H29.6)



写真-2 MIRAIZA OSAKA-JO (H29.10)



写真-3 COOL JAPAN PARK OSAKA (H31.2)

京橋周辺のにぎわい創出

- ▶ 大阪京橋駅周辺の都市再生緊急整備地域の拡大指定（H29.8）
- ▶ 大阪ビジネスパークのにぎわい創出（読売テレビ新社屋オープン）（R1.9）



図-1 都市再生緊急整備地域位置図



写真-4 読売テレビ新社屋 (R1.9)

森之宮周辺の活性化

- ▶ 大阪府立成人病センター跡地等のまちづくり方針の策定（H26.12）
- ▶ 「大阪城東部地区」のまちづくりの方向性（素案）のとりまとめ（H28.7）
- ▶ 大阪城東部地区まちづくり検討会の開催（R1.12～R2.3）
 - ・大阪城東部地区のまちづくりの方向性（案）にかかるパブリックコメントの実施（R2.5）

府立成人病センター跡地等の
まちづくり方針策定（H26.12）

大阪健康安全基盤研究所
一元化施設（R4年度オープン）【予定】

大阪府立福祉情報コミュニケーションセンター
（R2.6オープン）【予定】

図-2 大阪城東部地区
（まちづくりの方向性（案）をもとに大阪府作成）



新大学都心キャンパス計画地



写真-5 大阪城東部地区

4. 夢洲・咲洲エリア



- ### ポテンシャル
- 国際コンテナ戦略港湾
 - 国際戦略総合特区
 - 国際会議・見本市等のコンベンション機能
 - 複数の国際級ホテル
 - 大規模開発用地
 - 大規模テーマパーク
 - 天保山ハーバービレッジ (水族館、大観覧車等)
 - 天保山岸壁 (大型クルーズ客船入港)
- など

海の玄関口として、新エネ産業、国際観光エンターテインメントの誘致に活かす

今後の取組み



- ### <短期>
- 物流機能の強化
 - ・集荷機能の強化
 - ・産業の立地促進による創荷
 - ・民の視点による港湾経営主体の確立



- ### <短・中期>
- 環境・新エネ産業の誘致
 - ・スマートコミュニティ実証実験
 - ・特区を活かした企業誘致
 - ・防災体制の構築
 - 国際観光エンターテインメント
 - ・フェリー・クルーズ船の拠点化
 - ・コンベンション等による集客



- ### <長期>
- 鉄道アクセスの強化
 - ・JR桜島線の延伸

これまでの取組み

咲洲のまちづくり

- ▶ 製品評価技術基盤機構（NITE）の開所（H28.5）
- ▶ 咲洲コスモスクエア地区地区計画の変更及び建築物の制限に関する条例改正（H29.5）
- ▶ さきしまコスモタワーホテル（咲洲庁舎7～17階）開業（第1期H31.1、第2期H31.4、第3期R1.10）
- ▶ 咲洲コスモスクエア地区複合一体開発用地売却に関する開発事業者決定（H30.1）
- ▶ G20大阪サミットの開催（R1.6）



写真-1 製品評価技術基盤機構（NITE）

写真-2 さきしまコスモタワーホテル

写真-3 咲洲の開発状況

国際観光エンターテイメント

- ▶ 夢洲まちづくり構想の策定（H29.8）・夢洲まちづくり基本方針の策定（R1.12）
- ▶ 大阪・夢洲地区特定複合観光施設区域整備実施方針（案）公表（R1.11）・IR事業者公募開始（R1.12）
- ▶ 2025年日本国際博覧会の開催決定（H30.11） 開催期間：2025.4.13～10.13



写真-4 夢洲の状況



図-1 2025年日本国際博覧会会場の鳥瞰図イメージ

将来のベイエリア全体のまちづくり

- ▶ 大阪港ベイエリアに関する意見交換会の開催（H29.7、H29.12、H30.10、R2.1）
- ▶ 大阪広域ベイエリアまちづくりの推進（P28参照）



写真-5 海上視察(H29.12)
堺～南港～ユニバーサルシティポート



写真-6 第4回意見交換会（R2.1）

5 . 御堂筋・周辺エリア



ポテンシャル

- 堺筋～御堂筋～四ツ橋筋のオフィス、ショップの集積
- 大阪のシンボル・ストリートとしての風格、美しいイチョウ並木
- 御堂筋イルミネーション、kappo等季節を感じるイベント
- 三休橋筋の旧大中証券ビル等の近代建築の集積と無電柱化した綺麗な街並み
- 道修町、神社、仏閣等、大阪の歴史と伝統の空気感漂う街並み
- 船場、道頓堀等の地域活性化の市民活動

など

御堂筋の空間再編など、大阪都心の顔としての魅力・集客力を活かす

今後の取組み



<短期>

- 御堂筋側道の歩行者空間化
 - ・ 緩速車線の利活用 など
- 近代建築物の保全・活用
 - ・ 用途転換、無電柱化 など



<短・中期>

- 堺筋～御堂筋～四ツ橋筋の魅力・景観向上
 - ・ 景観のルール作り（高さ規制、ファサードの美化等）
 - ・ 居住機能の充実（滞在型施設の誘導など）
 - ・ 御堂筋沿道のクオリティの高いにぎわい空間の形成



<長期>

- 全面みどり化
 - ・ 環状道路整備にあわせた自動車交通の排除
 - ・ まちの魅力をつなぐLRT



これまでの取組み

御堂筋側道の歩行者空間化

- ▶ 御堂筋の道路空間再編モデル整備〔難波～難波西口交差点（東側街区）〕（H28.11供用）
- ▶ 御堂筋完成80周年記念事業の実施（H28.11～H30.7）
- ▶ 側道の歩行者空間化に向けた社会実験（道頓堀橋北詰～難波西口交差点）（H30.10）
- ▶ 御堂筋将来ビジョンの策定（H31.3）
- ▶ 御堂筋パークレット社会実験〔本町ガーデンシティ前〕（R1.8～R2.1）



図-1 御堂筋将来ビジョン イメージ



写真-1 御堂筋パークレット社会実験

近代建築の保全・活用

- ▶ 歴史・文化的まちなみ創出事業による無電柱化（H26～）
- ▶ 近代建築等を公開する、生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪を民間等で構成する実行委員会で運営（H28～）



写真-2・3 歴史・文化的まちなみ創出事業による無電柱化



写真-4 生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪

沿道のクオリティの高いにぎわい空間の形成

- ▶ 御堂筋デザインガイドラインの策定（まちなみルール、高さ規制等の緩和）（H26.1）
- ▶ 御堂筋本町北・南地区 地区計画に係る容積認定基準の変更（H29.6）



図-2 御堂筋デザインガイドライン策定



南御堂ビル
写真-5 御堂筋沿道の開発状況



写真-6 壁面後退部の利活用事例
（御堂筋沿道にぎわい空間創出）

6. 中之島・周辺エリア

ポテンシャル

- 中之島をはじめとした水の回廊
 - 中之島公園を中心に展開している光のルネサンス
 - 国際会議場や国際級ホテル等のコンベンション機能の集積
 - 図書館、北浜レトロビル、川口教会等風格ある歴史的建築物
 - コンサートホール、東洋陶磁美術館等、文化施設の集積
- など



水都大阪のシンボル・歴史の豊かさ・コンベンション機能を活かす

今後の取組み

<短・中期>

> 水都大阪のシンボルアイランド化

- ・ライトアップの時間延長
- ・中之島緑道の回遊性向上
- ・水・みどり・光を活かす歩行者ネットワークづくり



> 中之島西部地域の魅力向上

- ・中之島4・5丁目のにぎわいの創出
- ・国際会議場の活用
- ・歴史的建築物の再生、活用



<長期>

> 鉄道アクセスの強化

- ・京阪中之島線の延伸



これまでの取組み

水都大阪のシンボルアイランド化

- ▶水都大阪フェス（H21からスタート）
- ▶大阪・光の饗宴（H25からスタート）
- ▶「こども本の森 中之島」の完成（R1.12）



写真-1 水都大阪フェス 2019



写真-2 大阪・光の饗宴 2019



写真-3 こども本の森 中之島

中之島西部地域の魅力向上

- ▶中之島4丁目のにぎわいの創出
- ・「大阪中之島美術館」の整備（R3年度開館）【予定】
- ・中之島4丁目再生医療国際拠点検討協議会による未来医療国際拠点基本計画（案）のとりまとめ（H30.8）
- ・未来医療国際拠点整備・運営事業に関して優先交渉権者、（一財）未来医療推進機構と基本合意（R1.12）
- ・中之島アゴラ構想推進協議会による中之島アゴラ構想基本計画（案）のとりまとめ（H30.8）



図-1 大阪中之島美術館
イメージ（R3年度開館）【予定】



図-2 未来医療国際拠点（プロポーザル提案パース）
イメージ（R5年度開館）【予定】

歴史的建築物の再生、活用

- ▶「ダイビル本館」の建替（H25.2）
- ▶「中央公会堂」のリニューアル（H27.6）
- ▶「中之島図書館」のリニューアル（H28.4）



写真-4 ダイビル本館の建替



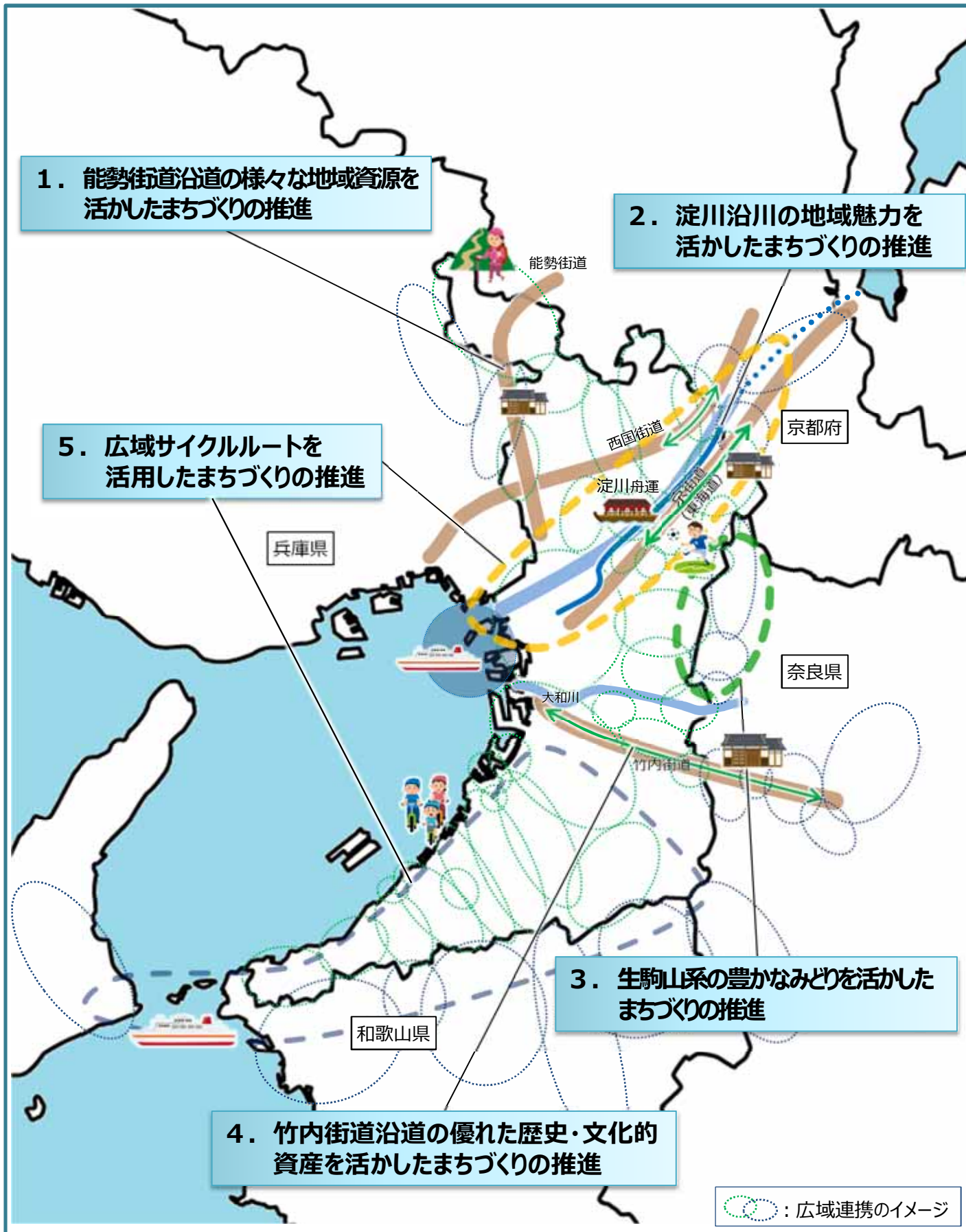
写真-5 中央公会堂のリニューアル



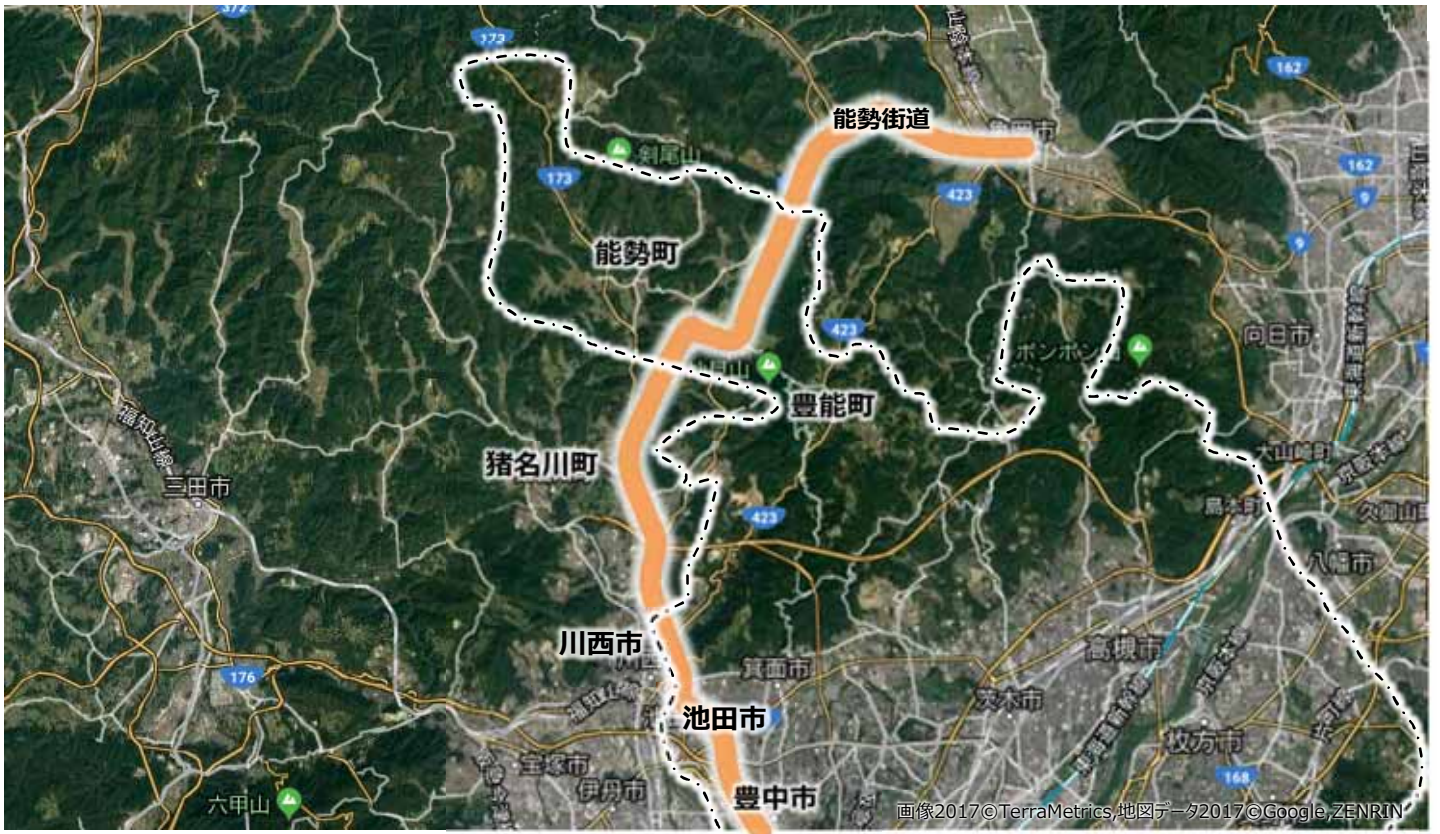
写真-6 中之島図書館のリニューアル

グランドデザイン・大阪都市圏

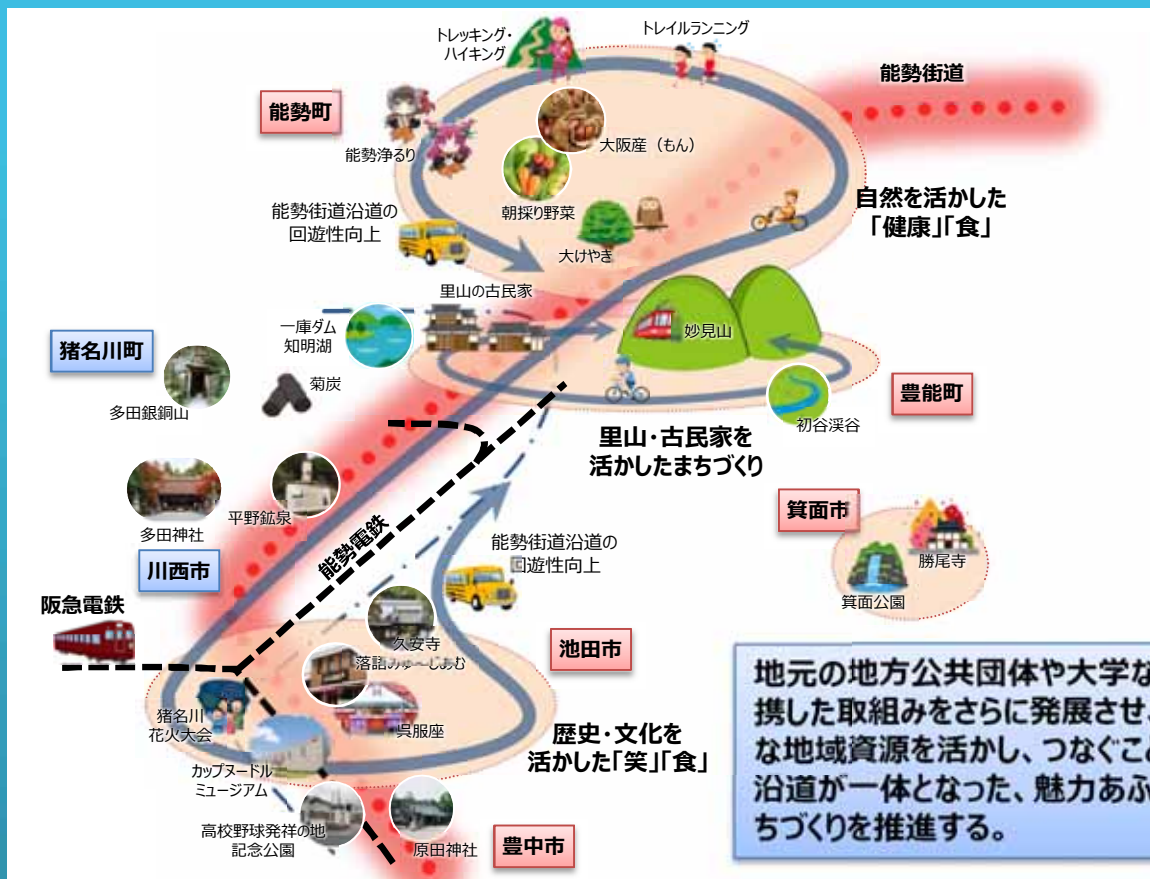
～広域連携によるまちづくりの取組状況～



1. 能勢街道沿道の様々な地域資源を 活かしたまちづくりの推進



今後の取組み



これまでの取組み

能勢街道沿道の地域資源を広域につなぐまちづくりの推進

- ▶ 猪名川上流の地域資源を活用するネットワーク会議（いいな里山ねっと） 総会にオブザーバー参加（総会：R1.5）【構成団体】川西市（事務局）、猪名川町、能勢町、豊能町、兵庫県、大阪府、（独法）水資源機構一庫ダム管理所、能勢電鉄(株)、阪急バス(株)、各観光協会・商工会



地域と連携したまちづくりの支援

- ▶ 「いいな里山ねっと」の取組みと連携し、のせでんアートライン実行委員会が能勢電鉄沿線の歴史・文化資源などの優れた地域資源を舞台とした地域密着型の芸術祭「のせでんアートライン2019」（R1.10～11）を開催。この取組みの中で、自転車での周遊促進に向けた「シェアサイクル社会実験」（電動アシスト自転車8台、ポート4か所）を実施
【委員会構成】 能勢電鉄(株)、兵庫県阪神北県民局、大阪府池田土木事務所、川西市、猪名川町、豊能町、能勢町、宝塚大学
- ▶ 妙見山をはじめ「野間の大げやき」など、能勢町・豊能町の豊かな里山を巡る「能勢妙見山パワートレイルラン2019」（R1.12）を地域と連携しながら民間事業者が実施

シェアサイクル社会実験



電動アシスト自転車の活用状況

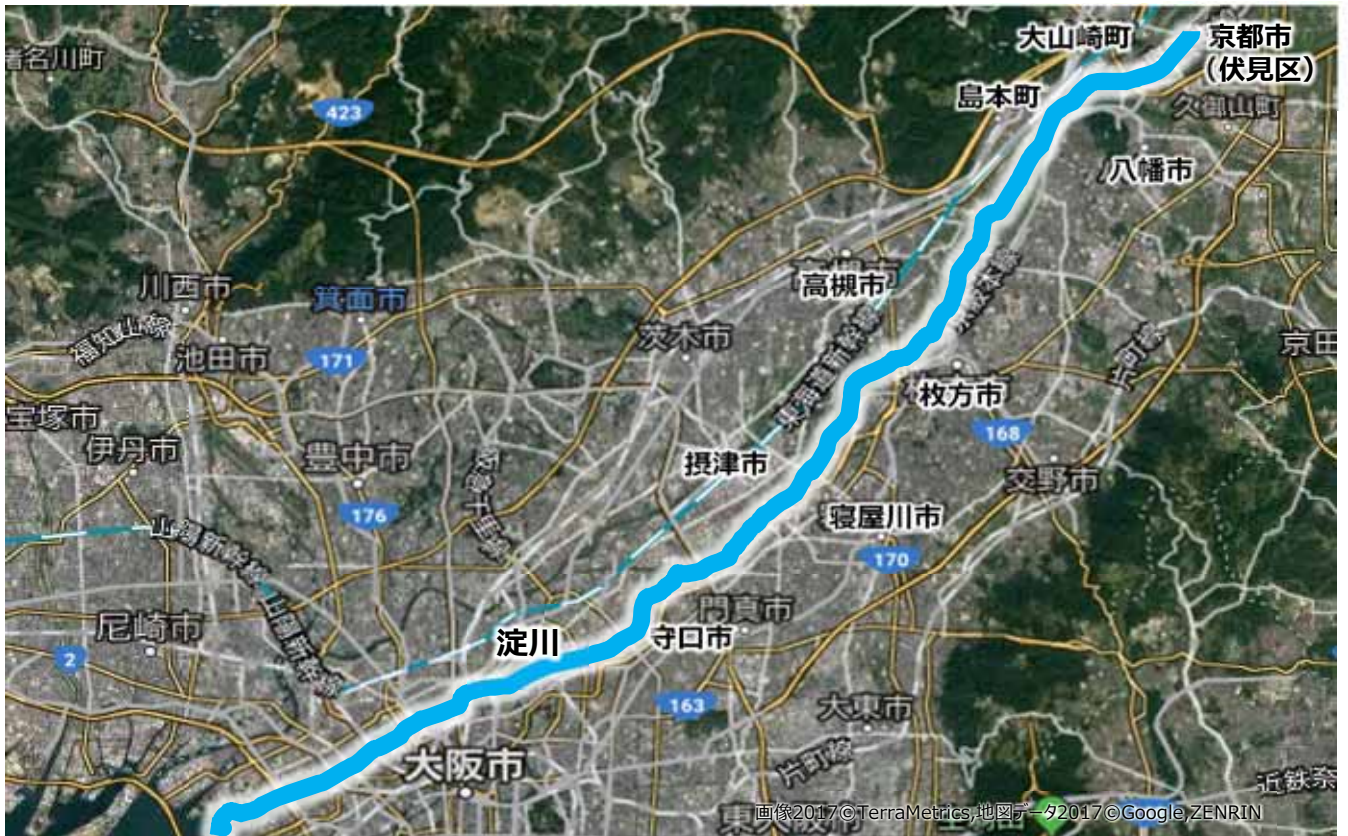
能勢妙見山パワートレイルラン2019



里山を巡るトレイルラン（スタートの状況）

2. 淀川沿川の地域魅力を

活かしたまちづくりの推進



今後の取組み



夜景（大阪市）



構造物（赤川鉄橋）



今城塚古墳（高槻市）



東海道57次・守口宿



東海道56次・枚方宿

魅力ある景観の形成

歴史街道や文化的資源の活用



城北わんど



点野わんど（清掃）

自然の保全・再生と活用



定期船（ひまわり）

淀川舟運の活用



サイクルルート活用



さくらであい館（八幡市）



桜（背割堤）



情報発信

ビジュアル情報の発信



助け合いによる
安全・安心の確保



天然うなぎ



鳥飼なす（摂津市）

淀川ブランドの創造と活用

関係者間の交流を図り、具体的な連携事業を継続実施する事で、淀川沿川の魅力を高め、広域連携型まちづくりを推進する。

これまでの取組み

淀川沿川のまちづくりの推進

- ▶ 沿川まちづくり団体等が自由に意見交換を行う「淀川沿川まちづくりプラットフォーム」を開催
＜構成員＞沿川まちづくり団体、舟運・鉄道事業者、旅企画会社 等
＜オブザーバー＞国、大阪府、京都府、沿川市町、水都大阪コンソーシアム 等
- ▶ R1年度プラットフォームの開催：3回（R1.6、9、12）（H29.8～計10回）
- ▶ 2つのエリア協議会（中流域及び三川合流域）を発足し、具体的な試行事業を実施
＜広域イベント連携＞淀川沿川の“ええところ”や“うまいもん”を情報発信し連携の効果を確認
R1年度：淀川わいわいがやがや祭（R1.6）、第5回やわたうまいもん祭&マルシェ（R1.10）、古墳フェスcomecomeはにこつ（R1.11）
＜プロモーションビデオによる情報発信＞ドローンを活用した淀川魅力の把握（中流域協議会事業）
＜トレーディングカードの制作＞収益循環型まちづくりの試行実施（三川合流域協議会事業）



淀川沿川まちづくりプラットフォーム



淀川沿川・中流域協議会



淀川沿川・三川合流域協議会



やわたうまいもん祭&マルシェ状況



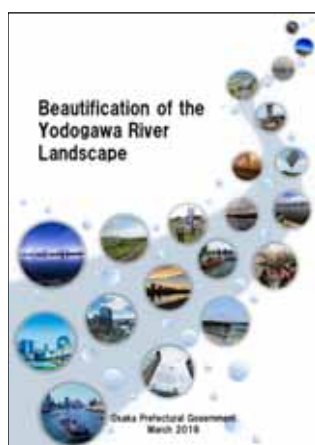
淀川まるごと体験会
（ドローン撮影）



トレーディングカードの制作
（「鍵屋資料館」等11種類）

淀川の魅力ある景観づくりに向けた取組み

- ▶ 淀川の魅力ある景観づくりに向けた検討
・「淀川の魅力ある景観づくりに向けて」を取りまとめ（H31.3）
・近畿大学の協力により「淀川の魅力ある景観づくりに向けて（英訳版）」を作成（R2.3）



冊子（英訳版）

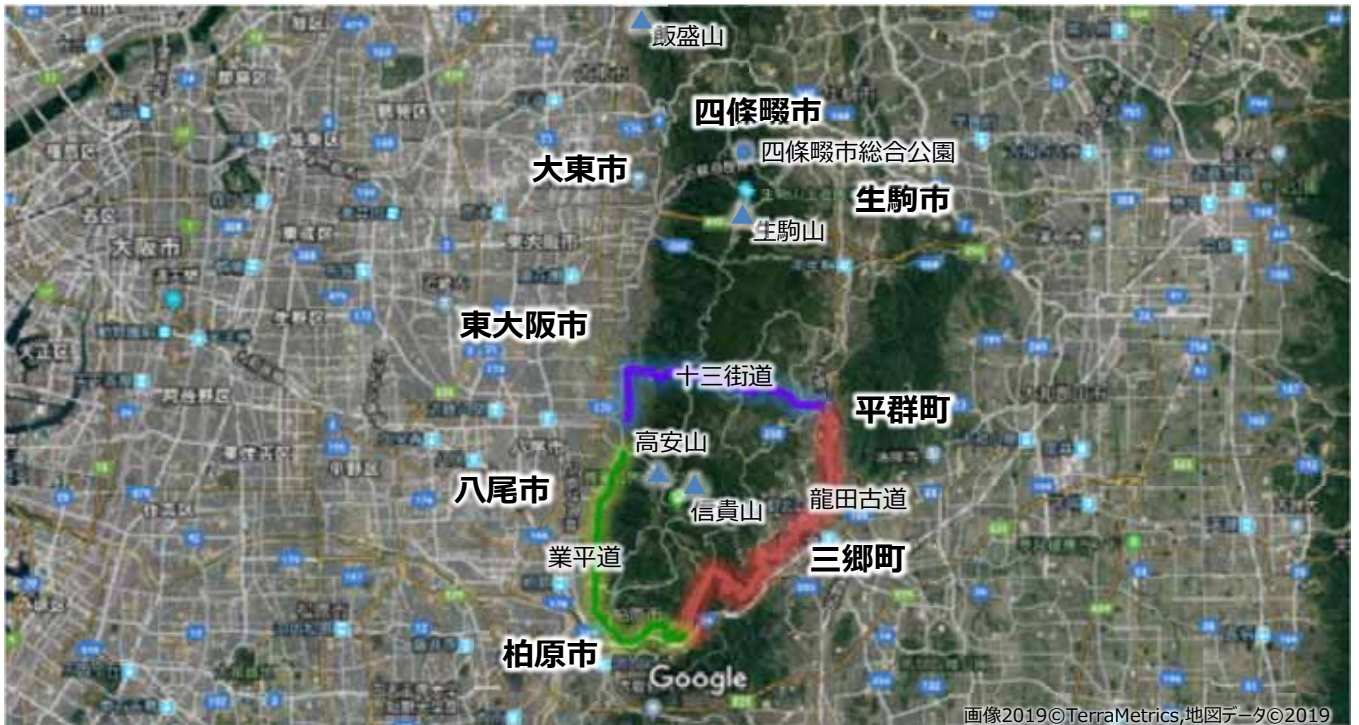


三川合流地点背割堤



菅原城北大橋付近

3. 生駒山系の豊かなみどりを 活かしたまちづくりの推進



画像2019©TerraMetrics,地図データ©2019

今後の取組み

生駒山系のみどりや親水空間、歴史・文化的資産などをつなぎ、「山」から「川」にいたる魅力あふれる
広域連携によるまちづくりを推進する



これまでの取組み

生駒山系南部の歴史・文化的資産を活用したまちづくりの推進

- ▶ 奈良県、八尾市、柏原市、平群町、三郷町、大阪府で構成する「生駒山系の歴史・文化遺産を活かしたまちづくりに関する連携会議」を開催（R1.7、R2.1）し、その取り組みとして、信貴山周辺の豊かなみどりや歴史・文化的資産の魅力を楽しむ「第2回信貴山サイクルロゲイング」の開催を支援（R1.11）



生駒山系の歴史・文化遺産を活かしたまちづくりに関する連携会議



第2回信貴山サイクルロゲイング2019（R1.11）

生駒山系北部の豊かなみどりの活用したまちづくりの推進

- ▶ 生駒山系北部の四條畷市総合公園を活かした広域連携の取り組みについて、地元四條畷市や大学、周辺市と意見交換を実施。
- ▶ 同公園では、R2年度から民間活力を活かした公園設置管理許可制度でにぎわいや集客性向上のための事業が予定されており、引き続き、地域の活性化に向けて連携を進める。

4 . 竹内街道沿道の優れた歴史・文化的資産を活かしたまちづくりの推進



画像 ©2018 CNES / Airbus, Digital Earth Technology, DigitalGlobe、地図データ ©2018 ZENRIN

今後の取組み



竹内街道周辺での各自治体のイベントを通じ、街道と地域の魅力を広く発信することで、地域の活性化を促す。さらに地域への愛着・誇りを醸成することを通じ、街道沿道のまちづくりを推進する。

竹内街道を「つなぐ」、「巡る」、「創る」取組みを関係者が一丸となって推進

これまでの取り組み

街道沿道周辺のまちづくりへの支援

- ▶「竹内街道・横大路（大道）活性化実行委員会」（H27設置）に参画（実行委員会：R1.5、幹事会：R1.5）。優れた歴史・文化資源を活かした街道沿道の活性化や魅力の再生・創造に向け、引続き関係者とともに取組む
- ▶実行委員会では、街道の魅力を発信する「竹内街道・横大路（大道）まつり」を堺市で開催（R1.12）【構成団体】大阪市、堺市、松原市、羽曳野市、太子町、葛城市、大和高田市、橿原市、桜井市、明日香村（大阪府、奈良県は顧問）
- ▶沿道自治体の堺市の「竹内街道サイクリング」（R1.9）、羽曳野市の竹内街道「“はびきの”の夕べ」（R1.10）、太子町の「竹内街道灯路祭り」（R1.10）などの取組みを通じて、竹内街道と地域の魅力を発信



写真-1 竹内街道サイクリング
（堺市）



写真-2 竹内街道「“はびきの”の夕べ」
（羽曳野市）



写真-3 竹内街道灯路祭り
（太子町）

地域と連携したまちづくりの支援

- ▶竹内街道・長尾街道・二上山の地域の歴史・文化資源を自転車で周遊する「近つ飛鳥の里サイクルロゲイニング」を奈良県をはじめとした広域の自治体の協力のもと、民間事業者が実施（H31.4）

【関係自治体】堺市、松原市、羽曳野市、藤井寺市、太子町、香芝市、葛城市、奈良県、大阪府

近つ飛鳥の里サイクルロゲイニング



写真-4 出発前のルート検討



写真-5 スタートの様子



街道を中心とした主なルートコース

5. 広域サイクルルートを活用した まちづくりの推進



画像2017©TerraMetrics,地図データ2017©Google,ZENRIN

今後の取組み

R1社会実験
ベイエリアから京都方面への展開

H30社会実験
泉州地域から和歌山方面への展開

淡路島一周ルート (アワイチ)

泉州サイクルルート

琵琶湖一周ルート (ピワイチ)

京奈和自転車道 (奈良県域は整備中)

紀の川自転車道

WAKAYAMA800

関西各地域で取組みが進められている「泉州サイクルルート」、「紀の川自転車道」、「アワイチ」、「ピワイチ」、さらに「京奈和自転車道」等の各ルートを連携させ、大阪湾をはじめ、関西一円の豊かな自然や世界遺産などの歴史・文化資源等を、誰もが楽しめるよう、自転車を活用した広域連携によるまちづくりを推進する

これまでの取組み

①大阪北部地域における社会実験の実施

▶ 広域サイクルルート形成に向けた連携会議を開催（R1.7）

- 大阪北部に位置する、3府県14市町4団体※が参加

※：京都府、大阪府、奈良県、守山市、京都市、八幡市、大山崎町、大阪市、高槻市、守口市、枚方市、茨木市、寝屋川市、摂津市、東大阪市、島本町、神戸市、関西広域連合、（一財）関西観光本部、（一社）KIX泉州ツーリズムビューロー、（公財）ワールドマスターズゲームズ2021関西

▶ 淀川を軸にベイエリアから京都方面等へと展開する社会実験の実施

- 大阪北部サイクリングマップの作成（R1.9）
- 社会実験の実施（R1.9～12）、走行会開催（R1.11）
- サイクリストへのまちづくりに関するアンケート調査の実施
- 学生サイクリストによるルート状況確認（安全面・快適性など）・交通量調査

▶ 広域型サイクルツーリズム事業として、以下を実施

- 深日港～洲本港航路で社会実験運航との連携（主催：岬町・洲本市 H31.4～R1.10）
- 泉州サイクルルートにおける周遊スタンプラリーとの連携（主催：KIX泉州ツーリズムビューロー R1.7～9）



サイクリングマップ



連携会議



走行会



航路社会実験（自転車積載状況）

②関西一円の広域サイクルルート形成によるまちづくりの推進

▶ 5府県4政令市4団体他※による、広域サイクルルート形成に向けた情報共有を実施（R2.3）

※：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、京都市、大阪市、堺市、神戸市、関西広域連合、（一財）関西観光本部、（一社）KIX泉州ツーリズムビューロー、（公財）ワールドマスターズゲームズ2021関西他

▶ 大和川沿川や大阪湾南部地域の自治体等による会議に参画

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税※等）の活用

▶ 今年度は14社約230万円の寄付により事業を推進

＜協力企業＞

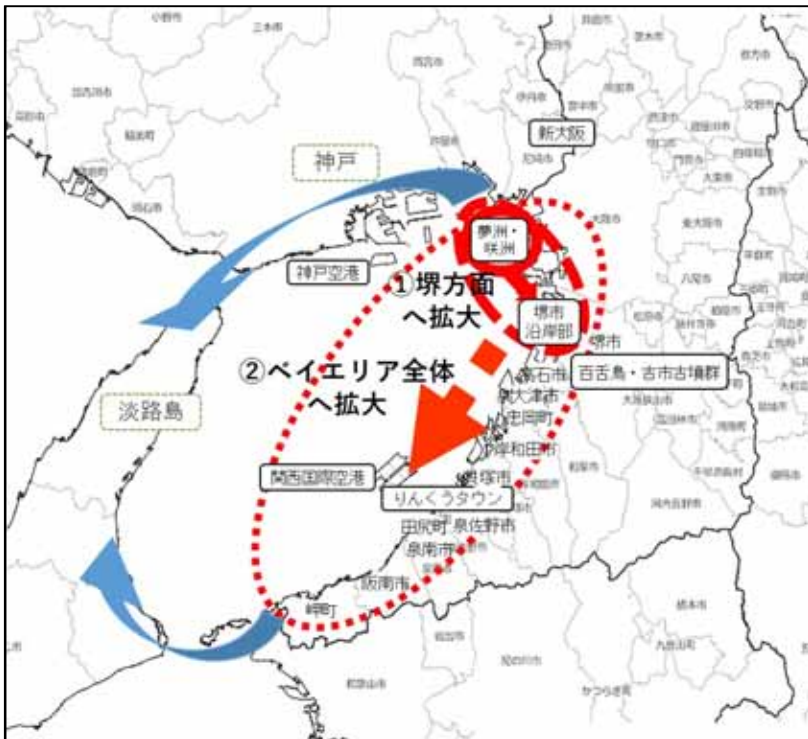
あいおいニッセイ同和損害保険(株)、SEIオプティフロンティア(株)、麒麟ビバレッジ(株)、(株)グリーン発電大分、(株)JTB、スチールエンジ(株)、医療法人社団創志会、日新電気(株)、日鉄建材(株)、(株)日本エスコン、日本フォレスト(株)、ネスレ日本(株)、バンドー化学(株)、他1社（五十音順）

※企業版ふるさと納税・・・地方版総合戦略に位置づけられた事業について、大阪府が「地域再生計画」を策定し、国の認定を受けた場合、事業への寄附を行った企業に対して、法人住民税、法人税、法人事業税の税額控除（寄附額の3割に相当する額）が措置される制度

【トピックス】 大阪広域ベイエリアまちづくりの推進

夢洲における万博開催とIRなどまちづくりを契機に、そのインパクトや関連インフラ整備に加え、堺市など泉州地域沿岸部の様々な地域資源を最大限に活用することで、ベイエリア全体の活性化、さらなる大阪・関西の発展につなげていくことが重要。

このため、推進体制を設け、港湾戦略における関連する取り組みも含め、大阪広域ベイエリアの将来像や整備の方向性等について取りまとめる。



大阪広域ベイエリアまちづくり
推進本部設置



将来像・方向性とりまとめ
(大阪市～堺市エリア)



将来像・方向性とりまとめ
(大阪ベイエリア全体)

これまでの取り組み

▶ 大阪府及び大阪市、堺市により大阪広域ベイエリアまちづくり推進本部会議を設置 (R1.10)



第1回大阪広域ベイエリア推進本部会議



堺市ベイエリアの状況 (堺旧港)

魅力あふれる都市空間創造を 支える基盤の進捗状況

1. インフラの活用・整備

これまでの取組み【みどり】

基盤としてのみどりの活用 ~ グリーンインフラを活かしたまちづくりの推進 ~

- ▶ グランドデザインに掲げる「みどり」の活用について、3つの視点と4つの方策で概ね10年を見据えた8つの戦略と19のリーディングプロジェクトを整理し、グリーンデザイン推進戦略を策定（H30.3）
- ▶ 戦略の一層の推進に向け、「みどり」を活用したまちづくりの先駆的な取組みを紹介した「グリーンインフラを活かしたまちづくり事例集」（H31.3）を活用し、市町村、企業への普及啓発を実施

『グリーンデザイン推進戦略』の推進

- ▶ 戦略をより一層推進するため、「関係市密集市街地対策担当者会議」（R1.5）をはじめ民間企業、市町村等を対象とした会議（延べ21回）や「おおさか都市緑化フェアin万博」（R1.11）をはじめ府民を対象としたイベント（合計4回）において「グリーンインフラを活かしたまちづくり事例集」を活用（約1,000部）し、グリーンデザイン推進戦略を普及

グリーンインフラとしての「コミュニティ農園」の整備推進

- ▶ 戦略に基づく新たな取組みとして、農園が持つ「グリーンインフラ」としての多様な機能に着目し、まちづくりに「コミュニティ農園」を活用・導入するため、普及・啓発・調整を実施
- ▶ 寝屋川市の密集市街地において、老朽建築物除却後の空間を活用した「コミュニティ農園」を民間事業者が開設（R2.4）

暮らしやすいまちづくり

- ・公共用地等の活用や、道路整備を契機とした、将来的な視点に立った魅力あるまちづくり
- ・公共用地等を活用したみどりの整備

延焼遮断帯の整備

- ・広幅員道路の整備
- ・不燃効果を高める街路樹の整備



まちの不燃化

- ・老朽建築物の除却、道路・公園整備のさらなる促進
- ・除却跡地を活用した公園・緑地の確保
- ・空家・空地のまちづくりへの活用

地域防災力の向上

- ・消防・大学と連携した防災力向上
- ・建築防災啓発員による啓発

図-1 大阪府密集市街地整備方針の具体的な取組み

寝屋川市の密集市街地における「コミュニティ農園」整備の取組み



写真-1 除却前（R1.10）



写真-2 除却後（R1.12）



写真-3 「みんなのうえん寝屋川」開設（R2.4）

これまでの取り組み【交通・道路ネットワーク】

高速道路ミッシングリンクの解消

- ▶ 淀川左岸線延伸部 都市計画決定（H28.11）、事業化（H29.4～）
- ▶ 新名神高速道路 高槻JCT～川西IC間供用開始（H29.12）
- ▶ 新名神高速道路 川西IC～神戸JCT間供用開始（H30.3）
- ▶ 阪神高速道路 西船場JCT（信濃橋渡り線）開通（R2.1）
- ▶ 阪神高速道路 大和川線 全線開通（R2.3）



H29.1.28開通 R2.3.29開通 H25.3.21開通
図-1 都市再生環状道路の整備



写真-1 大和川線の状況

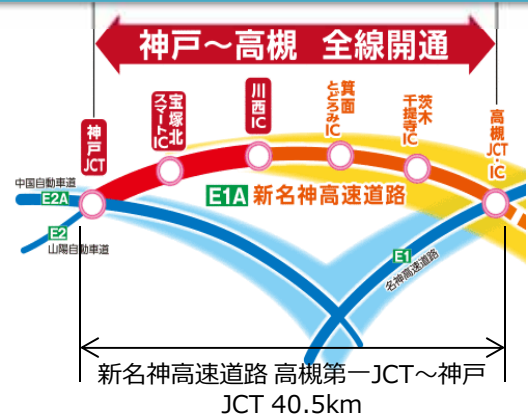


図-2 新名神高速道路の整備



図-3 西船場JCT（信濃橋渡り線）

高速道路の料金体系一元化

- ▶ 対距離制を基本とした新たな料金体系に移行（H29.6～）



図-4 高速道路の料金体系一元化のイメージ

- ・ 対距離制を基本とした料金体系への整理・統一
- ・ 大阪都心部への流入に関して、経路によらず起終点間の最短距離を基本で設定
- ・ 道路公社路線をネクスコ西日本へ移管し、一元的管理（H30.4堺泉北・南阪奈、H31.4第二阪奈）

これまでの取組み【交通・鉄道ネットワーク】

鉄道ネットワークの充実

- ▶ 北大阪急行延伸 都市計画決定、鉄道事業許可・軌道特許取得（H27.12）、
工事着手（H28年度）
- ▶ 大阪モノレール延伸 都市計画決定、軌道特許取得（H31.3）、都市計画事業認可（R2.3）
- ▶ なにわ筋線 国において新規事業採択（H31.3）、鉄道事業許可（R1.7）、
都市計画決定（R2.2）
- ▶ おおさか東線 全線開業（H31.3）
- ▶ 北陸新幹線（敦賀～新大阪）環境アセス 配慮書公表（R1.5）、方法書公表（R1.11）



図-1 北大阪急行線延伸
2023年度開業目標



図-2 大阪モノレール延伸
2029年開業目標

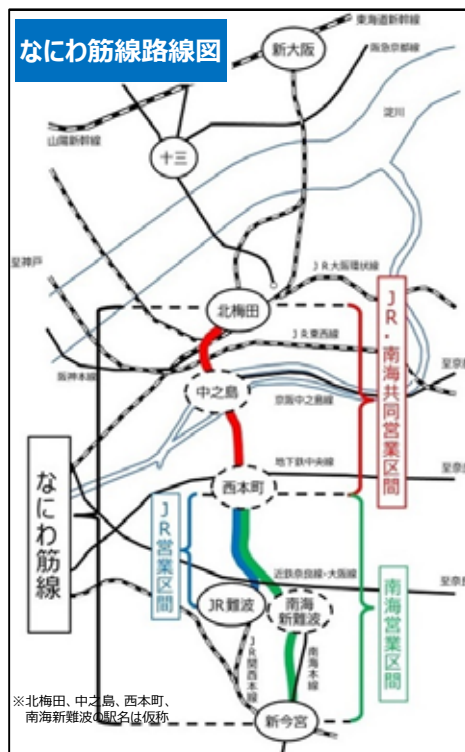


図-3 なにわ筋線 2030年度末開業目標



写真-1 おおさか東線を通る臨時特急「まほろば」

乗継ぎ改善の検討

- ▶ 相互乗入れ、乗継改善 検討（H27～）

H27～H29に検討した15箇所について、府の案をたたき台として、昇降設備の設置や連絡通路の改良など乗継ぎ方策について、鉄道事業者と意見交換中

また、宿泊税を活用し、乗継ぎ駅で鉄道事業者が相互に、利用者にわかりやすい案内や乗継ぎ情報の提供等に取り組む鉄道事業者に対し事業費の一部を補助（平成29年度～ 新大阪駅、難波駅、天王寺駅、新今宮駅、柏原・道明寺駅等）



写真-2 難波駅乗継ぎ情報案内モニター

これまでの取組み【港湾】

港湾管理一元化、機能強化

- ▶ 阪神港の機能強化（H26.10）
大阪港埠頭（株）、神戸港埠頭（株）の経営統合 → 阪神国際港湾（株）
- ▶ 大阪港湾局の設置（R2.10）【予定】

夢洲コンテナターミナル概要

岸壁総延長1,350m、奥行き500m※、水深15～16mを有する高規格コンテナターミナルとして稼働

※C-12のうちH29.2から岸壁供用開始した箇所（延長250m）は、奥行き約50mで暫定供用中



図-1 夢洲コンテナターミナル

これまでの取組み【空港】

関西国際空港の強化 経営統合・コンセッション



図-2 関西国際空港

H28.4.1

関西国際空港及び大阪国際空港の運営権を継承、「関西エアポート（株）（）」による運営を開始。

H30.4.1

関西エアポート神戸（株）（関西エアポートの100%出資会社）による神戸空港の運営を開始。関西3空港の実質的な一体運営を開始。

オリックス(株)、ヴァンシ・エアポート 他30社が出資

【参考】各ページの取組みの写真・図の出典

対象P	番号	出典	
新大阪・大阪	P4	図-1	UR都市機構HP-うめきた2期地区開発事業者募集における開発事業者の決定について https://www.ur-net.go.jp/west/press/lrmhph000000dsl5-att/ur201807press_umekita-2ki_jigyousya.pdf
		写真-1	大阪市提供
		図-2	大阪府作成
		写真-2	大阪市HP-第1回大阪駅周辺・中之島・御堂筋周辺都市再生緊急整備協議会幹事会 資料 http://www.city.osaka.lg.jp/toshikeikaku/cmsfiles/contents/0000421/421185/053oosakaekishuuhennitiku.pdf
		写真-3	大阪府撮影
		写真-4	UR都市機構提供
		写真-5	淀川河川事務所提供
		写真-6	大阪府撮影
		図-3	大阪府作成
		図-4.5	大阪府HP-「新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備地域 まちづくり方針の骨格」について http://www.pref.osaka.lg.jp/daitoshimachi/shin-osaka/shin-osaka_kosshi.html
なんばあべの天王寺	P6	写真-1	なんば駅周辺道路空間再編社会実験実行委員会HP-なんばひろば改造計画 http://www.namba-hiroba.jp/
		写真-2~4	大阪府撮影
		写真-5	大阪市提供
		写真-6	大阪府撮影
		図-1	日本橋にトラムを通してにぎわいを進める会HP https://www.facebook.com/pg/tram728/photos/?ref=page_internal
大阪城・周辺	P8	写真-1	大阪府撮影
		写真-2	大阪市提供
		写真-3	大阪府撮影
		図-1	内閣府HP-大坂京橋駅・大阪ビジネスパーク駅周辺・天満橋駅周辺地域をもとに大阪府作成 https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/toshisaisei/kinkyuseibi_list/pdf/38obp/p-oosakakyobashi.pdf
		写真-4	大阪府撮影
夢洲・咲洲	P10	写真-1	大阪府撮影
		写真-2	さきしまコスモタワーホテル提供
		写真-3	大阪府撮影
		写真-4	大阪府HP-大阪IR基本構想 http://www.pref.osaka.lg.jp/irs-kikaku/kousou/index.html
		図-1	経済産業省提供
写真-5.6	大阪府撮影		
御堂筋・周辺	P12	図-1	大阪市提供
		写真-1~3	大阪府撮影
		写真-4	生きた建築ミュージアム大阪実行委員会提供
		図-2	大阪市HP-御堂筋デザインガイドライン 御堂筋本町北地区 Ver.1- http://www.city.osaka.lg.jp/toshikeikaku/cmsfiles/contents/0000254/254660/04_guideline_kita.pdf
		写真-5.6	大阪府撮影
中之島・周辺	P14	写真-1.2	大阪府撮影
		写真-3	大阪市提供
		図-1	大阪中之島美術館HP http://www.nak-osaka.jp/
		図-2	大阪府HP-未来医療国際拠点の形成 http://www.pref.osaka.lg.jp/bio/mirairiyokyoten/
		写真-4.5	大阪府撮影

対象P	番号	出典
インフラ活用・整備	P30	図-1 大阪府HP-大阪府密集市街地整備方針(改定)の概要 http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/5385/00147448/gaiyou.pdf
		写真-1~3 大阪府撮影
	P31	図-1 国土交通省HP-大阪都市再生環状道路 淀川左岸線延伸部パンフレット https://www.kkr.mlit.go.jp/naniwa/prj/14/05.html
		図-2 NEXCO西日本HP-新名神高速道路 開通情報 https://corp.w-nexco.co.jp/activity/branch/kansai/shinmeishin/information/arrival3.html
		写真-1 大阪府撮影
		図-3 阪神高速鉄道(株)HP-西船場JCT 信濃橋渡り線の開通 https://www.hanshin-exp.co.jp/company/torikumi/building/nishisemba/20200129.html
	図-4 大阪府HP-近畿圏の高速道路料金体系一元化について http://www.pref.osaka.lg.jp/doroseibi/highway/index.html	
	P32	図-1 箕面市HP-北大阪急行線延伸プロジェクト・アウトライン https://www.city.minoh.lg.jp/kitakyu/new_kitakyu/keii/documents/kitakyu_projectoutline.pdf
		図-2 大阪府HP-大阪モノレール延伸事業 http://www.pref.osaka.lg.jp/toshikotsu/osakamonorail-enshin/index.html
		図-3 大阪府HP-なにわ筋線 http://www.pref.osaka.lg.jp/toshikotsu/naniwasuzisen/index.html
		写真-1,2 大阪府撮影
	P33	図-1 大阪市オープンデータポータルサイト 06_夢洲コンテナ埠頭(C 10~C 12)をもとに大阪府作成 https://data.city.osaka.lg.jp/upload/data-00000414/naname-06.jpg
図-2 関西国際空港全体構想促進協議会HP-協議会パンフレット http://www.fly-kix.jp/association/overview.html		
づく組み	P34	図 内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部HP-地域再生エリアマネジメント負担金制度 説明資料 https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/about/areamanagement/index.html



大阪府 住宅まちづくり部 まちづくり戦略室 都市空間創造課※
〒559-8555 大阪府大阪市住之江区南港北1-14-16
大阪府咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）31階
TEL：06-6941-0351

※大阪府住宅まちづくり部都市空間創造室は令和2年4月1日付組織改正により名称が変更しました。